

皆さまにおかれましては、健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本町は、大きな自然災害もなく豊穰の秋となり、また、観光入込数はコロナ前の水準に回復しました。昭和新山国際雪合戦やりんごまつりをはじめ、地域や団体の行事が、多くの皆さまの支えと参加で開催され、活気と賑わいを感じた1年でもありました。

令和2年度からスタートした「第5次壮瞥町まちづくり総合計画」に基づき、町の持続・発展に向けた産業の振興や子育て支援の充実など、定住促進に必要な施策を総合的に展開しているところです。

農業農村の将来構想づくりや企業・人材の誘致をはじめ、中学校や町道の整備などを着実に実施しているところであり、本町の実情にあわせた、脱炭素やDX（先端技術）に取り組んでまいります。

今年の干支は巳年。新しい挑戦や新しいことが始まる年になると言われています。

先人が築いてこられた壮瞥町を、着実に子どもたち世代に継承していくため、課題解決に果敢に挑戦し「笑顔あふれる元気なまち～そうべつ～」を創っていく所存です。

本年も、皆さまの安全な暮らしと、地域の持続・発展のため、職員一丸となって邁進してまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆さまにとって希望と輝きに満ちた年となりますよう祈念し、ご挨拶といたします。

令和7年1月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

秋らしい気候となり、りんご、ぶどうなど「くだもの狩り」のシーズンを迎えました。新鮮な農産物が、道の駅や直売所等で販売されています。温泉宿や昭和新山の土産店、ロープウェイ、熊牧場、飲食店等、町内あげてご来訪をお待ちしております。

第48回りんごまつりは、昨年につき、アニメゲームキャラクターとコラボした「スタンプラリー形式」で、10月13日から11月20日まで開催されることとなりました。

9月定例議会で令和5年度の決算が認定されました。最大の課題であった財政収支の不均衡は、令和3年度決算で実質単年度収支が6年ぶりに黒字となり、以後、令和5年度まで、3年連続で黒字継続となり、基金保有額も4年連続で増加しました。

予算の適切な執行管理に努めることを基本に、国や道の施策を最大限活用した財源の確保や、全国から、ふるさと納税などで応援をいただいていること等によるものであり、心から感謝を申し上げます。概要は広報10月号の特集P2～5に掲載しています。

健全な財政運営のもと、課題解決に向け、計画的に施策を推進し、「笑顔あふれる元気なまち～そうべつ～」の実現に向け、尽力します。

温かいご支援をよろしくお願いいたします。

令和6年10月1日 壮瞥町長 田鍋敏也

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

昨年度は、コロナ感染症が 5 類となり、インバウンドの回復、リゾートホテルのオープン、りんごまつり（スタンプラリー）や雪合戦のフル開催など、観光入込は 168 万人と対前年 53 万人（145%）増、コロナ前の 94%まで回復しました。

宿泊者は 28 万人で対前年度 127%、約 6 万人と増加し、雇用の場ができたことなどにより、人口減に歯止めがかかった年度でありました。

また、このほどまとめた「令和 5 年度地方財政状況調査（決算統計）」における実質単年度収支は、6 年ぶりにプラスとなった令和 3 年度から 3 年連続で黒字となり、基金保有額も 4 年連続で増となったところです。

子育て支援策の拡充や住宅整備補助、中学校整備等に加え、燃油等高騰などから、厳しい決算を見込んでおりましたが、黒字継続と基金保有額の増となったのは、財源の確保と予算の適切な執行管理に努めた成果と考えます。

これからも安定的な財政運営のもとで、第 5 次壮瞥町まちづくり総合計画に位置付けた施策を着実に執行し、「笑顔あふれる元気なまち」を創ってまいります。

ふるさと納税（応援寄附金）のページを新しくするなど、取り組んでおりますので、応援をよろしくお願ひします。皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

令和 6 年 7 月 8 日 壮瞥町長 田鍋敏也

壮瞥町のホームページを訪問いただきありがとうございます。

この度の能登半島地震により、お亡くなりになられた皆さま、ご遺族の皆さまに謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまにお見舞い申し上げます。

一日も早い復興を祈念するところであります。

本町では、災害見舞金や必要とされる支援等に取り組むとともに、様々な災害の教訓を生かし、活火山有珠山の活動の再来に備え、防災・減災対策を関係機関の協力を得て充実させ、安全で安心して暮らせる地域づくりを推進していく考えです。

雪解けがすすみ、待望の春が訪れ、令和6年度がスタートしました。

第5次壮瞥町まちづくり総合計画や3月の定例議会でお示ししました町政執行方針に基づき、議決をいただいた予算を着実に執行し、壮瞥町を「次世代に着実に継承」していくため、取り組んでまいります。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

令和6年4月1日 壮瞥町長 田鍋敏也